

# CASBEE<sup>®</sup> - 建築(新築)

# 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE-建築(新築)2016年版 (使用評価ソフト: osk\_CASBEE-BD\_NC\_2016(v2.1))

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)池田市満寿美町	階数	地上10F
建設地	大阪府池田市満寿美町736-1	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	140 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2020年4月 予定	評価の実施日	2019年1月25日
敷地面積	791 m <sup>2</sup>	作成者	小出 徳夫
建築面積	416 m <sup>2</sup>	確認日	
延床面積	3,019 m <sup>2</sup>	確認者	

本評価はCASBEE「評価結果」を  
取得した時点で、この評価結果を  
公開しているものではありません。

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO <sub>2</sub> (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p><b>BEE = 0.9</b> ★★★★★</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
<p><b>Q 環境品質</b> Qのスコア = 2.7</p>		
<p><b>Q1 室内環境</b> Q1のスコア = 3.5</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b> Q2のスコア = 2.8</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b> Q3のスコア = 1.7</p>
<p><b>LR 環境負荷低減性</b> LRのスコア = 3.1</p>		
<p><b>LR1 エネルギー</b> LR1のスコア = 3.2</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b> LR2のスコア = 2.7</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b> LR3のスコア = 3.2</p>

3 設計上の配慮事項		
<p><b>総合</b></p> <p>室内は、高い開口部遮音性能(T2)やF☆☆☆☆をほぼ全面に採用し、良好な室内環境に配慮した。 品確法劣化対策等級3相当に、空調・給排水配管は主要な用途上位3種はB以上を採用するなど、躯体耐用年数や更新必要間隔が長くなるよう配慮した</p>		<p><b>その他</b></p> <p>特になし</p>
<p><b>Q1 室内環境</b></p> <p>内装にはF☆☆☆☆を採用し、カーテン・庇による屋光制御を行いながらも、自然換気性能や採光等、室内環境に配慮した</p>	<p><b>Q2 サービス性能</b></p> <p>躯体耐用年数を品確法劣化対策等級3相当に設計し、空調給排水配管の更新対策間隔も長くなるよう配慮した</p>	<p><b>Q3 室外環境(敷地内)</b></p> <p>防犯カメラの設置により防犯性に配慮した</p>
<p><b>LR1 エネルギー</b></p> <p>LED照明や蛍光灯等、高効率設備機器の採用による設備システムの高効率化を行い、建物熱負荷の抑制に努めた</p>	<p><b>LR2 資源・マテリアル</b></p> <p>LED照明や節湯器具を採用し、汚染物質回避に努めた</p>	<p><b>LR3 敷地外環境</b></p> <p>自転車置場を適正に確保し、地域インフラの負担抑制に配慮した 広告照明を行わず、光害の抑制に配慮した</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2, LR1, LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される

# 大阪府建築物環境配慮評価システム2018年版 大阪府の重点評価(結果)

受付番号

H30-0138

Osakafu-新築・既存 2018V1.0

【建物概要】	建物名称	(仮称)池田市満寿美町							
	建設地	大阪府池田市満寿美町736-1							
	用途/区分	集合住宅							
【評価結果】	CASBEE 総合評価			B-					
①	CO2削減			4					
②	みどり・ヒート アイランド対策			3					
③	建物の断熱性			3					
④	エネルギー削減			4					
⑤	自然エネルギー直接利用			○					
	再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	—	風力	—	地熱	—		—
		太陽熱利用	—	水力	—	バイオマス	—		—

## エネルギー消費量の報告

対象外

### 【評価項目】

項目	評価内容	スコア	評価
① CO2削減	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価	3.7	4
② みどり・ヒートアイランド対策			
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価	2.0	3
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価	3.0	
③ 建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価	3.0	3
④ 設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価	3.5	4
⑤ 自然エネルギー利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価	3.0	○
エネルギー消費の実態把握に努める	エネルギー消費量の実績を3年間報告する。	報告する 報告しない	-

### その他

	技術の名称	考慮事項
先進的技術の導入		
特に配慮した事項		